

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	若葉保育園
日時	令和7年11月12日

1. 活動テーマ

<テーマ>

1歳児…葉っぱを探しにいこう（散歩）

<テーマ設定理由>

園外で葉っぱに触れる、色や形、音などの利害に気づき、指差しや言葉で保育士や友達と発見を伝え合う楽しさにつなげる。

2. 活動スケジュール

- ・園外へ出かけ、葉っぱを見たり触る。
- ・色や形など気づいたことを保育士や友達と伝え合う。
- ・落ち葉を拾って手触りや匂いなど気づいたことを保育士に話したり、友達に教える。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

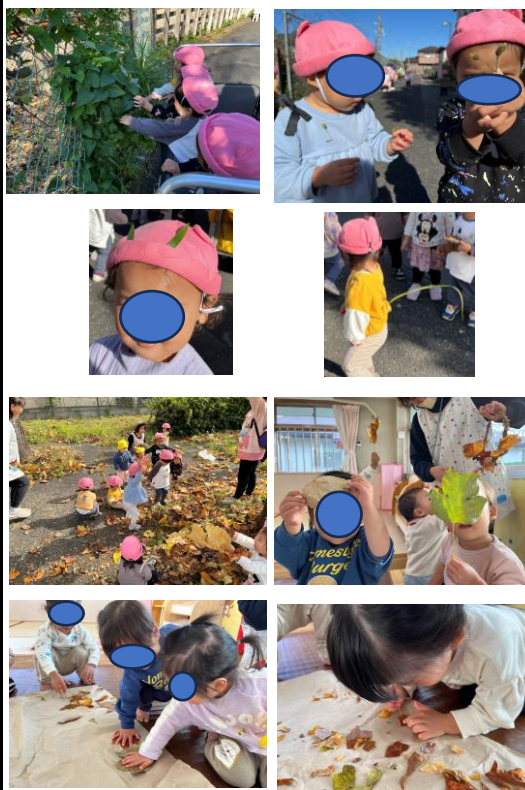
- ・葉っぱ（公園内）
- ・ビニール袋

4. 探究活動の実践

<活動内容>

- ・散歩の途中に葉っぱに気づいて、保育士や友達に「はっぱ」と伝える。
- ・フェンスに絡まったり、手で届くところの葉っぱを取って触れて感じたことを単語や仕草で保育士に伝える。
- ・色（緑、黄色）など保育士に教えてもらったり、色を言ってみたりする。
- ・大きいや小さいなど大きさや長さを子どもと一緒に見てみる。
- ・服や帽子に葉っぱを付けて、友達と見せ合う。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り>



- ・散歩で歩いていたり、避難車から見える落ち葉を見て「はっぱ」と保育士に指差しと単語で伝える。
- ・フェンスに絡まる草の葉っぱに手を伸ばし取っては「はっぱ、あった」と保育士や友達に見せる。
- ・葉っぱの種子（コセンダングサ）を保育士が服につけると喜んだり、種子を見つめて観察する子がいた。
- ・保育士と一緒に公園の落ち葉の上を歩き「カサカサ音がするね」と言葉をかけると、音を楽しみながら何度も繰り返し歩いていた。
- ・保育士が落ち葉を集めていると、その場に集まってきて、気に入った葉を手にとって「きいろ」「あお」と知っている色をつぶやく。
- ・保育士と一緒に落ち葉のシャワーをやって遊ぶ。
- ・半日乾燥させた葉を見て「はっぱ」とつぶやき、葉の上に手を乗せ「おんなじ（同じ）」とつぶやいた子の真似をする。
- ・葉に穴が開いているところに、茎を差そうとする。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・園外へ散歩に出かけること自体を喜びながら、道沿いの木々や草花に目を向け、見つけた葉っぱを「はっぱ」と指差しで教えてくれる姿が多く見られた。日常の中で葉っぱへの興味関心が育っていることを、改めて実感した。
- ・フェンスに絡まるつるを引っ張って葉っぱがたくさん取れると、冠にしたり帽子やズボンに差したりして、友だち同士で見せ合いながら嬉しそうに遊んでいた。普段とは違うおしゃべりを楽しむような気持ちも味わい、身につける遊びが友だちとのやりとりを広げるきっかけになると感じた。
- ・公園では、大きな落ち葉を踏んで音を楽しむ子の姿に影響を受け、真似をして音に耳を傾けたり、落ち葉を蹴り上げて舞う様子に見とれたりする姿が見られた。手足や耳を使って、五感で秋の葉っぱを味わう体験へと自然に広がっていた。また、乾燥した葉っぱのサイズ比べや、穴に茎を通そうとする試みなど、子どもたち自身のやってみようから探究的な遊びが始まっていた。今後は、こうした一人ひとりの探究の芽を保育士間で共有し、環境や素材の用意を工夫しながら、次の遊びや活動へつながるようにしていきたい。